

## 経済の低迷を打破する町の振興策は

町長…町民との協働体制で取り組みます



青木 久子 議員



大石田駅に降り立つ観光客

経済の低迷を打破する町の振興策を首長として今後どう進めるのか。農業関係については、町長 新年度は、前期対策よりも増額となった水田農業推進協議会への産地づくり交付金の効果的活用、農地・水・環境保全向上対策事業における営農活動支援の拡大、特別栽培米の栽培支援、中山間地域直接支払い事業や町単独の認定農業者経

営確立支援事業等を柱として、農業の経営支援に取り組みます。町長 商工業については、商工会の経営改善普及事業の充実を図るため経営指導スタッフとの連携を密にして、金融面での保証料の補給を継続し、支援します。商工会青年部の物産開発やアンテナショップ活動、女性部のボランティア活動が活発です。また、「大石田のひなまつり」継承に大きな役割を果たしています。これらの事業をベースに町民との協働体制で取り組みます。町長 現在の社会情勢の中では難しいので、慎重に考えます。



町外客でにぎわう新そばまつり

大石田駅を利用する観光客に、雪や水・特産物を生かした経済効果を生み出す方策の考えは。町長 商業、工業、農業を営む方が一体となり、積極的な創意工夫で、意欲的にその機会を活用していただきたい。

町民の将来を明るくする振興策への来年度に対する予算配分の考えは。町長 これからの作業になります。歳出削減がやむなき実情の中、ご理解をお願いします。



民間レベルの交流拡大を

阿部町政2期目の目玉事業として「いきいき元氣支援事業」を町民に公募したが、その後どうなったのか。町長 当初は地域単位として区長の方々に取組みを要請したが、側溝等の蓋かけ、消雪設備の整備、道路改良等生活環境整備に6件の申請があったが一過性の事業で、地区の賑わい創設には難点があり採択にいたらなかった。要綱を見直し再公募を実施したところ3件の申請があり、スポーツ・文化振興に期待がもてるとして採択し、うち2団体が事業実施の方向で準備中です。

たのか。町長 当初は事業の要綱が理解されない部分があったが、次年度においても継続してやります。都市交流の具現化は。町長 町商工会青年部を核として、民間レベルでの交流がここ数年西東京市を中心として順調にその基礎作りが進んでいる。在京の有志の方々とも一層連携しながら、さらに交流の拡大を図ります。スポーツ施設の整備は。町長 近年グラウンドゴルフ愛好者が増えてきている。



連日励むグラウンドゴルフ愛好者

旧大高グラウンドを使用しているが、新たに整備する考えはないか。町長 町民のスポーツニーズに対応して町立小中学校の屋外・屋内体育施設を全面開放しています。今後、統合中学校が

完成した際は、多目的広場や体育館についても、学校教育に支障のない範囲で開放していきます。新規での施設整備は極めて厳しい状況にあり既存のものを最大限活用します。



芳賀 清 議員

町長：採択し準備中です  
いきいき元氣支援事業はどうした